

2009年度（平成22年3月期） 第3四半期連結業績概要

大日本住友製薬株式会社

2010年2月3日

当第3四半期の連結財務諸表について

大日本住友製薬

五協産業

※損益計算書範囲

DSファーマバイオメディカル

住友制薬(蘇州)有限公司

※当第1四半期より連結の範囲に追加

Dainippon Sumitomo Pharma
America Holdings, Inc.

Dainippon Sumitomo
Pharma America, Inc.

Sepracor Inc.

※貸借対照表範囲

※セプラコー社では、子会社7社を連結子会社としております。

経営成績

金額単位：億円

	08年度3Q	09年度3Q	前年同期比		09年度	
			増減額	増減率	10/29 修正予想	進捗率
売上高	2,019	2,038	18	0.9 %	2,640	77.2 %
営業利益	275	320	44	16.1 %	290	110.3 %
経常利益	284	318	34	11.8 %	270	117.8 %
四半期 純利益	171	212	41	23.8 %	180	117.5 %

- (注) 1. 記載金額は億円未満を四捨五入しております。
 2. 通期業績予想は、当第3四半期に修正しております。

売上高の増減要因

金額単位：億円

	08年度3Q	09年度3Q	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	2,019	2,038	18	0.9 %
医薬品	1,582	1,587	5	0.3 %
国内	1,437	1,430	△ 7	△ 0.5 %
海外	145	157	12	8.1 %
その他	437	451	14	3.1 %

(増収要因)

- ・ロナセン、アバプロ、アムビゾーム等の伸長
- ・連結対象に加えた住友製薬(蘇州)有限公司の寄与
- ・DSファーマバイオメディカルの増収

(減収要因)

- ・アムロジンの減収

国内医薬品事業の売上高

金額単位：億円

	08年度3Q	09年度3Q	前年同期比	
			増減額	増減率
アムロジン	461	416	△ 45	△ 9.7 %
ガスモチン	155	162	6	4.2 %
プロレナール	114	121	7	6.0 %
メロペン	115	116	1	0.9 %
戦略品目 計	846	815	△ 30	△ 3.6 %
ロナセン	24	47	23	93.6 %
アバプロ	14	24	11	76.9 %
トレリーフ	-	6	6	-
新製品 計	38	78	39	103.1 %
エバステル	65	64	△ 1	△ 1.1 %
スミフェロン	47	45	△ 1	△ 2.9 %
アムビゾーム	23	31	7	31.4 %

(注) 売上高は、国内売上高をリベート控除前で記載しております。

売上原価・販売費及び一般管理費

金額単位：億円

	08年度3Q		09年度3Q		前年同期比	
		対売上高 比率		対売上高 比率	増減額	増減率
売上高	2,019	—	2,038	—	18	0.9%
売上原価	789	39.1%	791	38.8%	2	0.3%
売上総利益	1,230	60.9%	1,247	61.2%	16	1.3%
販売費及び一般管理費	955	47.3%	927	45.5%	△ 28	△ 2.9%
販売費・一般管理費	572	28.3%	570	28.0%	△ 2	△ 0.3%
研究開発費	383	19.0%	357	17.5%	△ 26	△ 6.9%
営業利益	275	13.6%	320	15.7%	44	16.1%

(注) 売上原価には返品調整引当金戻入額を含めて記載しております。

(売上原価)

- ・棚卸資産の評価に関する会計基準適用の影響が減少

(販売費及び一般管理費)

- ・広告宣伝費等の減少
- ・ルラシドン海外臨床開発試験内容の見直し、円高による影響等

営業外損益及び特別損益

金額単位：億円

	08年度3Q	09年度3Q	前年同期比	
			増減額	増減率
営業利益	275	320	44	16.1%
営業外損益	9	△ 2	△ 11	
金融収支(受取配当金を含む)	14	6	△ 8	
寄付金	△ 11	△ 11	0	
その他	6	3	△ 3	
経常利益	284	318	34	11.8%
特別損益	—	—	—	
法人税等・少数株主利益	△ 113	△ 107	△ 7	
四半期純利益	171	212	41	23.8%

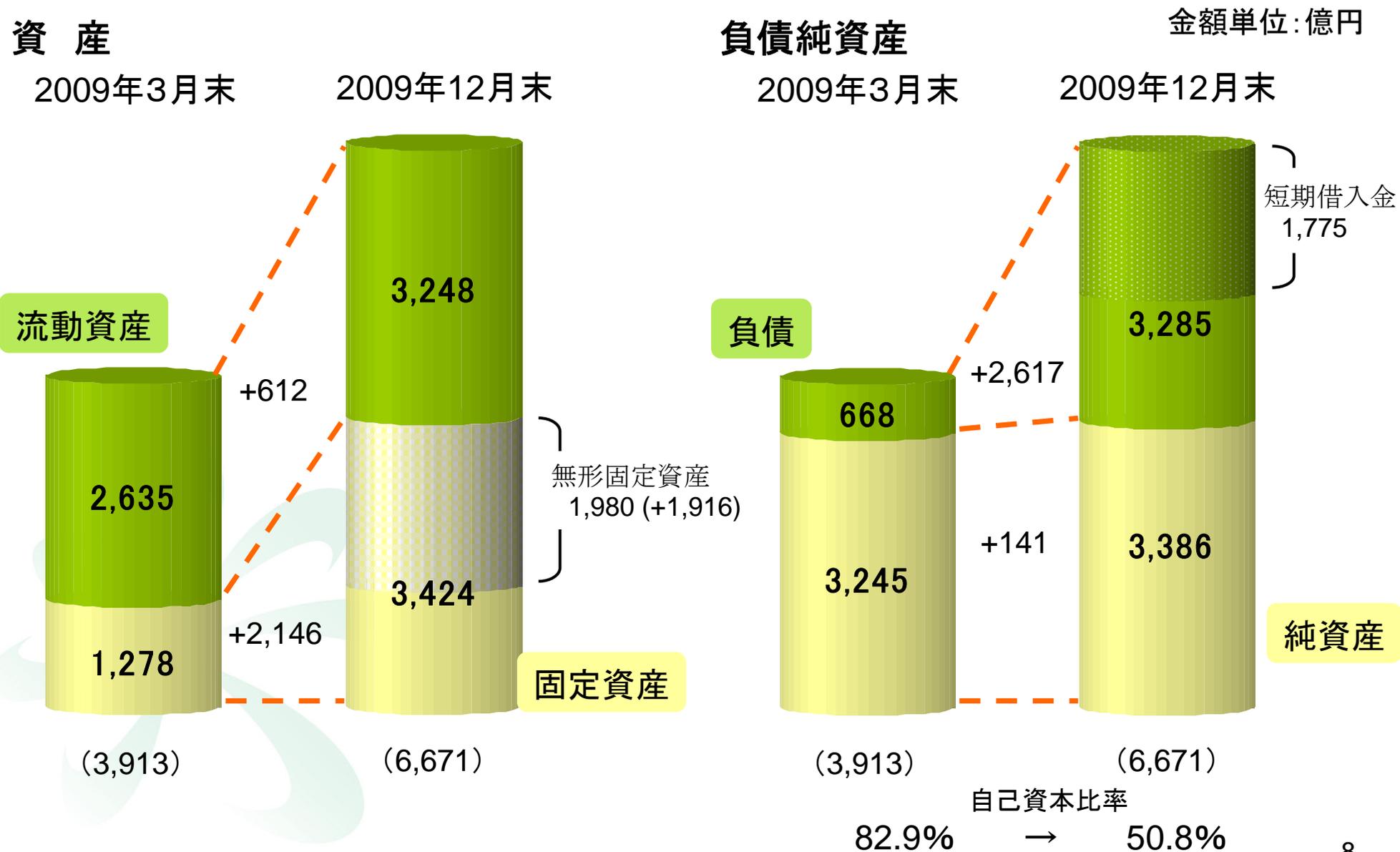
セプラコール社買収に伴う資産の評価等について

セプラコール社買収に伴う資産等の評価および会計処理は以下のとおりです。
取得原価の資産配分は、現時点では暫定的な金額です。

金額単位：百万ドル

	取得原価 配分前	取得原価 配分後	評価差額	会計処理 (償却方法)	本年度の税引前 損益影響予想額
特 許 権	—	1,208	1,208	品目ごとに償却年数を設定	69
仕 掛 研 究 開 発 (無形固定資産)	—	57	57	資産計上(承認取得後償却)	—
た な 卸 資 産	67	146	79	販売時に売上原価計上	40
上 記 に 対 す る 繰 延 税 金 負 債	—	△ 489	△ 489	—	—
その他の資産・負債 (純 額)	661	721	60	—	—
の れ ん	26	864	838	償却年数20年	9
合 計	754	2,506	1,753	—	118

財政状態の変化



2009年度業績予想の概要

2009年度通期業績予想

金額単位：億円

	08年度 年間実績	09年度		増減額	
		業績予想 (10/29発表)	修正予想	対前年度	対10月予想
売上高	2,640	2,640	2,950	310	310
営業利益	312	290	310	△ 2	20
経常利益	314	270	290	△ 24	20
当期純利益	200	180	190	△ 10	10
研究開発費	528	530	535	7	5

* 2009年度業績修正予想には、セプラコール社の子会社化による影響を含んでおります。

従来ベースの業績予想

金額単位：億円

	08年度 通期実績	09年度		増減額	
		業績予想 (10/29発表)	修正予想	対前年度	対10月予想
売上高	2,640	2,640	2,665	25	25
売上原価	(39.3%) 1,037	(39.8%) 1,050	(40.2%) 1,070	(0.9pt) 33	(0.4pt) 20
売上総利益	1,603	1,590	1,595	△ 8	5
販売費及び一般管理費	1,291	1,300	1,275	△ 16	△ 25
販売費・一般管理費	763	770	770	7	—
研究開発費	528	530	505	△ 23	△ 25
営業利益	(11.8%) 312	(11.0%) 290	(12.0%) 320	(0.2pt) 8	(1.0pt) 30

- (注) 1. 売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて記載しております。
 2. 4Qの前提為替レート 90円/\$、145円/£

(業績修正の理由)
 売上高と研究開発費の見直し

セプラコール社経営成績(通期・GAAPベース)

金額単位: 百万ドル

	2008年12月期		2009年12月期		前期比	
		対売上高 比率		対売上高 比率	増減額	増減率
売上高	1,292	-	1,336	-	44	3.4%
売上原価	132	10.2	128	9.6	△ 4	△ 3.4%
売上総利益	1,160	89.8	1,208	90.4	48	4.2%
販売費及び一般管理費	1,104	85.4	1,066	79.8	△ 38	△ 3.5%
販売費・一般管理費	767	59.4	760	56.9	△ 7	△ 1.0%
研究開発費	337	26.1	306	22.9	△ 31	△ 9.1%
営業利益	56	4.3	142	10.6	86	154.8%

BROVANA[®]、OMNARIS[®]等の販売好調、売上割戻引当金の取崩しにより、前年比利益増

注) Purchase Price Allocation前、会計監査は未了

2009年度通期業績予想(内訳)

金額単位:億円

	09年度 修正予想			合 計
	従 来 ^{*1}	米国子会社 ^{*2}	取得原価配分 の影響 ^{*3}	
売上高	2,665	285	—	2,950
営業利益	320	100	△ 110	310
経常利益	305	95	△ 110	290
当期純利益	200	60	△ 70	190

研究開発費	505	30	—	535
-------	-----	----	---	-----

* 1: 米国子会社の新規連結に伴う影響を含まない従来ベースの業績予想

* 2: セプラコール社買収に伴う取得原価配分の影響を織り込む前

* 3: 特許権、のれんの償却など

注1) 会計監査は未了

注2) 4Qの前提為替レート 90円/\$、145円/£

臨床開発の現況



臨床開発の現況 (2010年2月3日現在)

	申請中	第Ⅲ相	第Ⅱ相	第Ⅰ相
国内	<p>SMP-508 (糖尿病)</p>	<p>ルラシドン (統合失調症)</p>	<p>AS-3201 (糖尿病合併症)</p> <p>DSP-8153 (高血圧症/配合剤)</p>	<p>SMP-986 (過活動膀胱)</p> <p>DSP-3235 (糖尿病)</p> <p>DSP-3025 (喘息、鼻炎)</p>
海外	<p>ルラシドン 米国 (統合失調症)</p> <p>STEDESA™ 米国* (てんかん(補助療法))</p> <p>新有効成分</p> <p>適応症追加等</p> <p>* セプラコール社のパイプライン</p>	<p>ルラシドン 米国・欧州等 (双極性障害)</p> <p>アムルビシン塩酸塩 中国 (小細胞肺癌)</p> <p>OMNARIS® HFA Nasal MDI 米国* (アレルギー性鼻炎)</p> <p>STEDESA™ 米国* (てんかん(成人単剤))</p> <p>LUNESTA® 米国* (不眠(小児))</p>	<p>SMP-986 米国・欧州 (過活動膀胱)</p> <p>SEP-225289 米国* (未定)</p> <p>ALVESCO® HFA 米国* (喘息(年齢未定))</p> <p>SEP-227018 米国* (不眠)</p> <p>SEP-227162 米国* (大うつ病)</p>	<p>SMP-028 米国・欧州 (気管支喘息)</p> <p>DSP-7238 欧州 (糖尿病)</p> <p>DSP-8658 米国 (糖尿病)</p> <p>SEP-227900 米国* (認知/疼痛/アルツハイマー病)</p> <p>SEP-228432 米国* (注意欠陥性多動性障害)</p>

臨床開発 進捗状況 (2009年10月29日からの変更点)

■ メトグルコ®(メトホルミン塩酸塩):表より削除

- 2010年1月に製造販売承認を取得(薬価収載待ち)
- 適応症:2型糖尿病

■ メロペン®(メロペネム):表より削除

- 2010年1月に製造販売承認を取得
- 追加適応症:発熱性好中球減少症
- 既承認適応症:種々の細菌による中等度以上の感染症

■ SM-13496(ルラシドン):申請中(米国)に変更

- 2009年12月にFDAに承認申請
- 適応症:統合失調症

■ セプラコール社の開発パイプラインを追加

ルラシドン 進捗状況

統合失調症：2009年12月30日（米国時間）、FDAへの新薬承認申請完了

■ 統合失調症 第Ⅲ相試験

- プラセボ対照第Ⅲ相試験（PEARL 1試験）
 - 終了（継続投与試験実施中）
 - 結果公表済み（2009年5月）
- プラセボ及び実薬対照第Ⅲ相試験（PEARL 2試験）
 - 終了（継続投与試験実施中）
 - 結果公表済み（2009年8月）
- 長期安全性投与試験（PEARL Safety試験）
 - 2008年3月17日、スクリーニング開始、投与中
- プラセボ及び実薬対照第Ⅲ相試験（PEARL 3試験）
 - 2008年10月27日、スクリーニング開始、投与中

**Program to
Evaluate the
Antipsychotic
Response to
Lurasidone**

ルラシドン 進捗状況

■ 双極性障害（うつ）第Ⅲ相試験

- 2008年12月17日、INDをFDAに提出
- 第Ⅲ相試験（PREVAIL試験）
2009年4月、スクリーニング開始、投与中
- 2012年前半、sNDA申請予定

PRogram to
EValuate the
Antidepressant
Impact of
Lurasidone

■ 国内（Pan-Asia）開発

- 日本、台湾、韓国で統合失調症患者に対する第Ⅲ相試験を実施中
- 試験計画概要
 - 対照薬：プラセボ（参照薬：リスペリドン）
 - 目標症例数：440例
 - 主要評価項目：PANSS

将来予測に関する注意事項

この資料に含まれる将来の予測に関する事項は、発表日現在において入手可能な情報による当社の仮定および判断に基づくものであり、既知または未知のリスクおよび不確実性が内在しております。

したがって、実際の業績、開発見通し等は今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき願います。

医薬品(開発中のものを含む)に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

